

彩のかがやき 高温対策を実施しましょう！

令和5年7月26日
埼玉県農林部

彩のかがやきの生育状況

早植栽培（5月植え）、普通期栽培（6月植え）ともほぼ平年並に生育しています。

今後の見通し

7月20日気象庁発表の1か月予報では、7月22日から向こう1か月の平均気温は高い確率が70%と予報されています。出穂後20日間の平均気温が27℃を上回ると、白未熟粒の発生する危険性が高まります。

**出穂後20日間は
気温に注意！！**

対策

1 葉色確認と穂肥

白未熟粒の発生を軽減するために最も重要な対策は、葉色診断に基づく適期・適量の穂肥の施用です。

彩のかがやき穂肥施用時期の目安

田植時期	穂肥施用①	穂肥施用②	出穂期予想時期
5月25日	7月21日	8月2日	8月12日～14日
6月10日	7月24日	8月8日	8月18日～21日
6月20日	7月27日	8月11日	8月21日～23日

基肥＋追肥体系でも基肥一発体系でも、穂肥施用②の時期（出穂15～10日前）に葉色が4を下回った場合必ずチッソ成分で2kg/10a程度の追肥を行いましょう。

2 水管理

穂肥施用時期～出穂7日後までは湛水状態を保ち、それ以降は入水したら水口を閉め、自然に落水させる間断かん水を行い根の活力維持に努めましょう。また、早期落水は避けてください。

農作業中の熱中症にご注意ください。